

平成22年度の公共事業におけるコスト縮減実績について

- 1 平成22年度建設事業コスト縮減実績
- 2 建設事業コスト縮減結果内容
- 3 今後の取組

平成 22 年度の公共事業におけるコスト縮減実績について

北広島市では、厳しい経済状況の下、限られた財源を有効に活用し、最小の費用で最大の効果を上げるため、公共工事におけるコスト縮減対策を実施しています。

この度、平成 22 年度の建設事業コスト縮減実績を次のとおりまとめましたので報告します。

1 平成 22 年度建設事業コスト縮減実績

平成 22 年度の建設事業コスト縮減実績（表一）は、総事業費 4,081,383 千円のうち、コスト縮減対象事業費 4,001,165 千円で実施した結果、縮減額は 58,939 千円、縮減率 1.5%、となりました。

表一

総事業費（千円）	総件数	対象事業費（千円）	実施件数	縮減額計（千円）	縮減率
4,081,383	95	4,001,165	86	58,939	1.5%

※縮減率＝縮減額 / （実施工事費＋縮減額）

2 建設事業コスト縮減結果内容

工事コスト縮減額の内訳（表一）は、工事の計画・設計方法の見直しなどの直接的工事コストの縮減が大部分を占めていますが、平成 22 年度は、工事に伴う環境負荷の低減を図るという観点から工事施工に伴って削減できた二酸化炭素量を貨幣価値に換算し、縮減額に算入しています。

表一

分野	施策番号	施策	件数	縮減額 (千円)	割合 (%)	備考
直接的 分野	①	計画・設計方法の見直し	111	46,808	79.4	
	③	工事実施段階での合理化等	60	2,768	4.7	
	小計		171	49,576		
間接的 分野	⑤	ライフサイクルコストの縮減	10	69	0.1	
	⑥	社会的コストの縮減（環境負荷の低減）	12	9,294	15.8	環境負荷の低減
	小計		22	9,363		
合計			193	58,939	100	

3 今後の取組

平成 22 年度の縮減率は 1.5%となりましたが、今後も市民の安全・安心へのニーズや将来の維持管理・更新費用の増大への対応、地球温暖化等の環境問題に対する対応等を踏まえ、公共工事の品質確保に配慮しつつ、より一層の縮減対策を推進してまいります。

参考資料

具体的施策の実施状況

平成 22 年度の具体的施策の実施件数は 259 件であり、1 工事当たり 33 項目程度のコスト縮減対策を行いました。

(件)

施 策 分 野		H22	H23	H24	H25	H26
工事等のコスト縮減		197				
総合的なコスト縮減		62				
内 訳	時間的コストの縮減	2				
	ライフサイクルコストの縮減	10				
	社会的コストの縮減	22				
	長期コストの縮減	27				
	維持管理の最適化	1				
合 計		259				
取組み総工事件数		86				
1 工事当たりの取組み件数		3				

※建設事業コスト縮減に関する新行動計画 平成 22 年度から平成 25 年までの 5 年間